

2019年3月期 決算説明会

2019年5月8日

取締役兼代表執行役社長 野島 廣司

証券コード: 7419

<http://www.nojima.co.jp/>



Nojima 株式会社ノジマ



目次

- I. 会社概要
- II. 2019年3月期 決算実績
- III. 2020年3月期 取組み
- IV. 2020年3月期 業績予想
- V. 社会・地域貢献

I. 会社概要



Nojima 株式会社ノジマ



会社概要

会社名	(株)ノジマ
本社	横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 26階
創業	1959年8月
代表者	取締役兼代表執行役社長 野島 廣司
従業員数	連結 8,520名 ※2019年3月末時点
上場市場	東京証券取引所市場第一部（証券コード：7419） （JPX日経インデックス400銘柄） （JPX日経中小型株指数銘柄）

沿革

1959年	野島電気工業社を神奈川県相模原市に創設
1962年	(有)野島電気商会を設立
1982年	(株)野島電気商会に組織変更
1983年	家電流通業界の中で他社に先駆けPOSシステムを導入
1991年	(株)ノジマに商号変更
1993年	郊外型量販店として初のポイントカード導入 家電流通業界で初めてNTTドコモ一次代理店の権利を取得
1994年	日本証券業協会に株式を店頭登録
1997年	業界初業績インセンティブ型のストックオプションを導入
2006年	売上高1,000億円突破
2007年	当社が(株)真電を吸収合併、西日本電電株式会社を設立
2008年	当社が(株)イーネット・ジャパンを吸収合併
2011年	当社がソロン(株)を吸収合併、売上高2,000億円突破
2013年	チャンアインデジタルワールド(株)(ベトナム)と資本業務提携 カンボジアに子会社「Nojima (Cambodia) Co., Ltd.」を設立
2014年	(株)ケンウッド・ジオビット(現(株)ジオビットモバイル)を子会社化 (株)ビジネスグランドワークスを子会社化 家電流通業界で初めて全店(ノジマ店舗)免税サービス開始
2015年	アイ・ティー・エックス(株)を子会社化
2016年	東京証券取引所市場第一部に市場変更
2017年	ニフティ(株)を子会社化 (株)ハスコムモバイルを持分法適用関連会社化 (株)ジオビットモバイルを(株)アップビートに商号変更
2018年	西日本モバイル(株)をアイ・ティー・エックス(株)へ吸収合併(4月) (株)ノジマインフォテックを設立(4月) カンボジア2号店をオープン(5月) ニフティ(株)のWEB事業の一部を、ニフティライフスタイル(株)(4月)、ニフティネクサス(株)(10月)としてスタート
2019年	COURTS Asia Limited を子会社化(2月)

COURTS Asia Limited 子会社化

COURTS Asia Limited 概要

数値は2019年3月末時点

設立	1974年
上場	シンガポール証券取引所 2012年12月上場 (2019年5月3日非上場化)
主な事業	家電・IT商品・家具の販売等
店舗 ()内は従業員数	シンガポール:14店舗(613人) マレーシア :53店舗(916人) インドネシア:8店舗(540人)
純資産	約187百万SGD(約154億円)
売上高	約680百万SGD(約544億円) ※2019年3月期通期



事業内容

<連結対象会社>

店舗数は2019年3月末時点

デジタル家電 専門店運営事業		175店	オーディオ、ビジュアル、コンピュータ、 通信機器、生活家電等、電気製品の販売、 アフターサービスを行う総合電器専門店
	Y!mobileショップ等	30店	Y!mobileショップの運営 関連アクセサリの販売
	 オンライン	-	家電のインターネット販売
3キャリアショップ 運営事業		646店	主要3キャリア(ドコモ、au、ソフトバンク)の キャリアショップ運営 関連アクセサリの販売
海外事業	 カンボジア	2店	家電・携帯電話の販売及びアフターサービス
		75店	シンガポール・インドネシア・マレーシア における家電等の販売

事業内容

<連結対象会社>

インターネット事業		ISP及びWEB事業
		不動産サイト・求人サイト・温泉サイトの企画・運営
		ニュースサイト・ポイントビジネスサイト・デジタルマーケティングの企画・運営

その他		女子サッカーチームの運営
		教育研修の実施
		ペットの医療機関への医療必需品販売ならびに経営支援サービス提供
		ソフトウェアの開発

<持分法適用会社>

キャリアショップ		北海道を基盤として携帯電話等販売
----------	---	------------------

※ニフティ株の子会社であった株ライフメディアとコマースリンク株は、ニフティネクサス株へ主力事業を承継しており、10月1日より事業を行っていないため、記載を省略しております。

2019年3月期 マーケット状況

- ① **家電販売:**
 - ・エアコン、4Kテレビ等が好調。
 - ・冷蔵庫、洗濯機等が堅調、PC本体等が低調。
→市場全体では概ね横ばい。

- ② **携帯電話等販売:**
 - ・総務省のガイドラインの影響により、
キャリアブランドの端末販売台数は引き続き低調。
 - ・MVNOや格安スマートフォンの普及拡大等があった。
 - ・キャリアは質の高い代理店への支援を厚くし、
質の悪い代理店の淘汰が進んでいる。

- ③ **インターネット接続市場:**
 - ・主力のFTTH接続サービスの伸び率は鈍化傾向。
 - ・インターネット広告市場については、
スマートフォンの利用者拡大を背景に拡大傾向。

Ⅱ. 2019年3月期 決算実績



ノジマ連結 2019年3月期 決算実績

(単位:百万円)

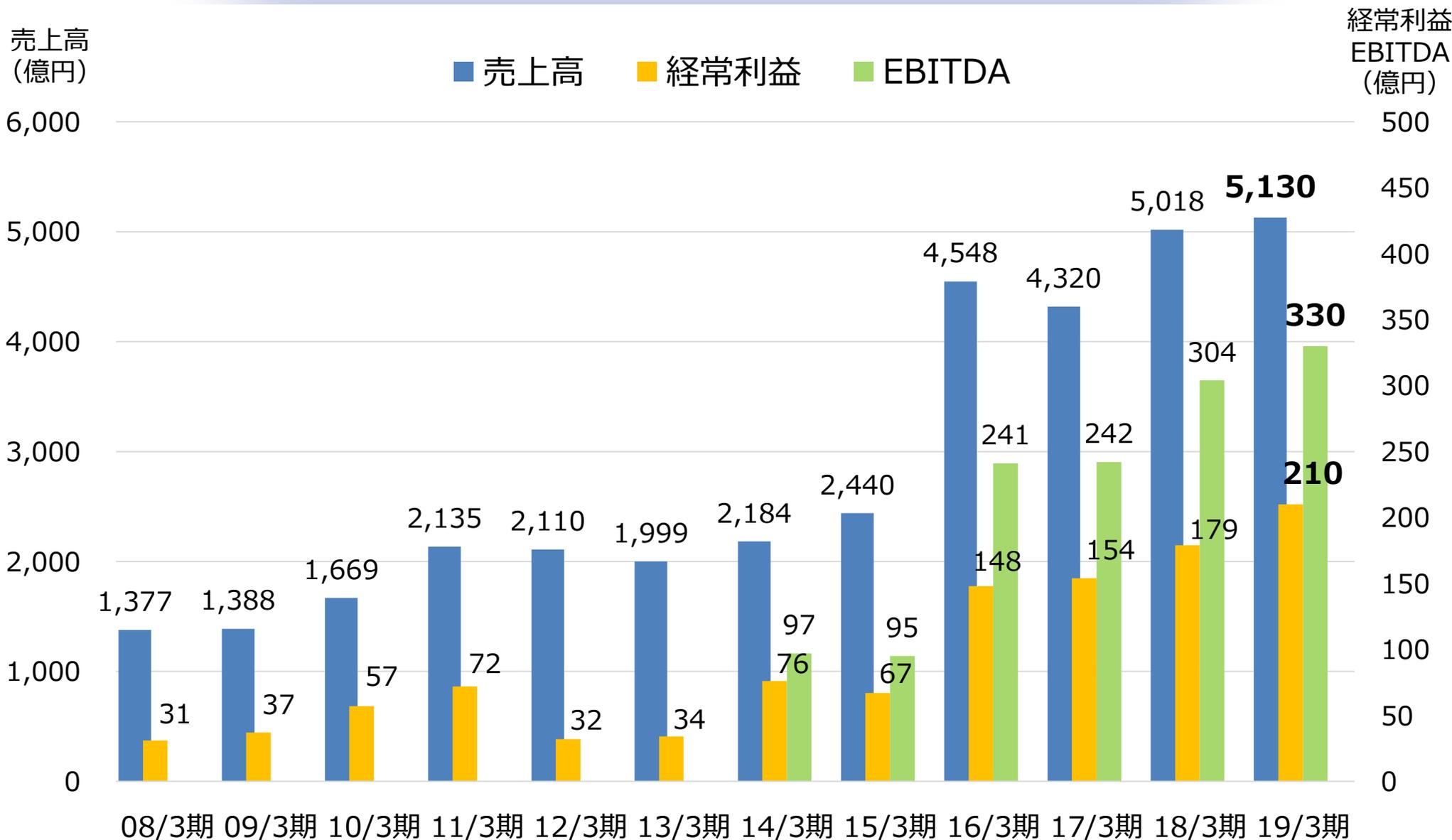
	18/3期 累計		19/3期 累計	
	実績	前年比 (%)	実績	前年比 (%)
売上高	501,890	116.2	513,057	102.2
売上総利益	118,071	120.0	128,721	109.0
売上総利益率	23.5%	+0.7pt	25.1%	+1.6pt
販管費	101,026	121.2	109,509	108.4
営業利益	17,044	112.9	19,212	112.7
経常利益	17,935	115.9	21,046	117.3
当期純利益	13,634	134.2	14,680	107.7
EBITDA	30,443	125.5	33,095	108.7
のれん償却前 当期純利益	21,949	137.2	22,347	101.8

※EBITDA＝経常利益＋支払利息＋社債利息＋減価償却費＋のれん償却額

※のれん償却前当期純利益＝親会社株主に帰属する当期純利益＋のれん償却額

＋契約関連無形資産償却額＋顧客関連無形資産償却額

ノジマ連結 売上高・経常利益推移



ノジマ連結 貸借対照表～資産の部

(単位:百万円)

	18/3期	19/3期	増減額
流動資産合計	120,259	163,169	+42,910
現金及び預金	11,028	20,798	+9,770
売掛金	59,021	91,658	+32,637
商品	41,711	45,302	+3,591
その他	8,499	5,411	▲3,088
固定資産合計	139,496	144,565	+5,069
有形固定資産	25,947	28,531	+2,584
無形固定資産	92,412	84,140	▲8,272
投資その他の資産	21,137	31,893	+10,756
資産合計	259,756	307,735	+47,979

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を19/3期より適用しており、比較のため18/3期を同基準で表示しております。

ノジマ連結 貸借対照表～負債・純資産の部

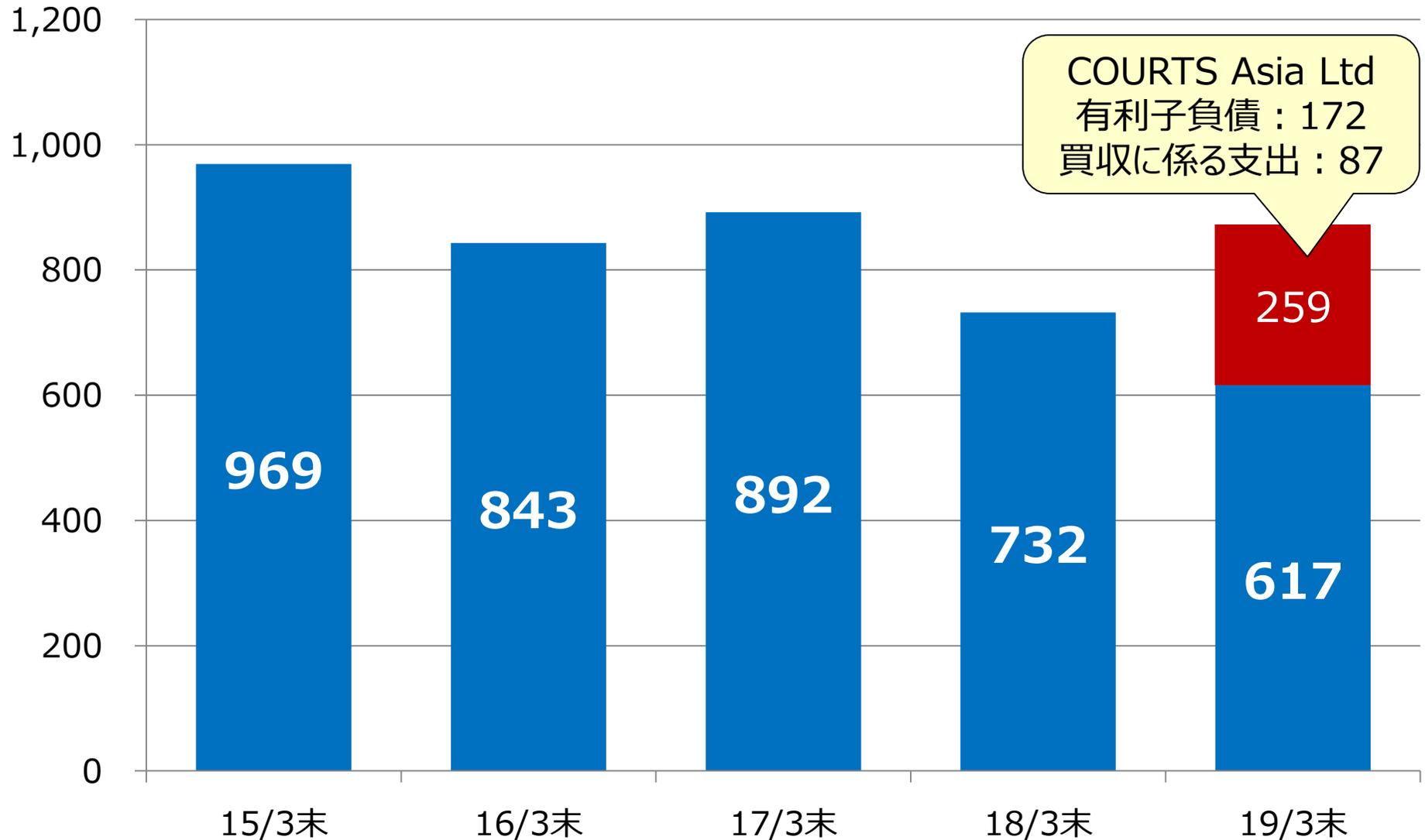
(単位:百万円)

	18/3期	19/3期	増減額
流動負債合計	96,515	115,849	+19,334
買掛金	56,263	59,279	+3,016
短期借入金	904	2,202	+1,298
1年内返済予定の長期借入金	7,676	8,996	+1,320
その他	31,672	45,372	+13,700
固定負債合計	94,221	110,278	+16,057
長期借入金	49,621	61,061	+11,440
社債	15,000	15,015	+15
その他	29,600	34,202	+4,602
負債合計	190,737	226,127	+35,390
純資産合計	69,019	81,608	+12,589
負債純資産合計	259,756	307,735	+47,979
有利子負債	73,201	87,274	+14,073
自己資本比率	26.3%	25.9%	▲0.4pt

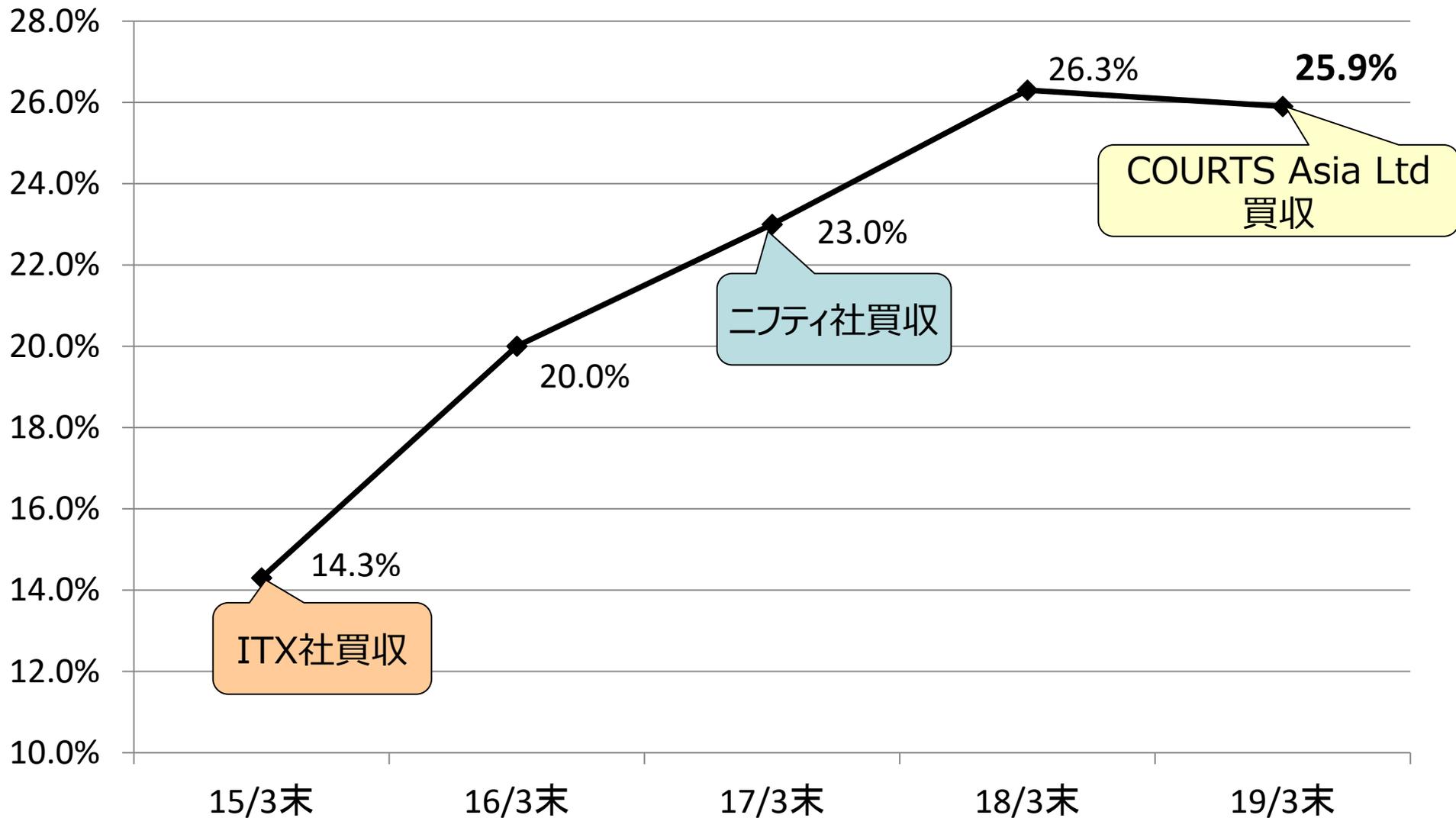
※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を19/3期より適用しており、比較のため18/3期を同基準で表示しております。

ノジマ連結 有利子負債推移

(単位：億円)



ノジマ連結 自己資本比率推移



ノジマ連結 キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	18/3期	19/3期	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	25,582	28,789	+3,207
投資活動による キャッシュ・フロー	▲1,718	▲12,820	▲11,102
財務活動による キャッシュ・フロー	▲19,075	▲6,152	+12,923
現金および現金同等物の 増減額	4,688	9,769	+5,081
現金および現金同等物の 期首残高	6,275	10,963	+4,688
現金および現金同等物の 四半期末残高	10,963	20,733	+9,770

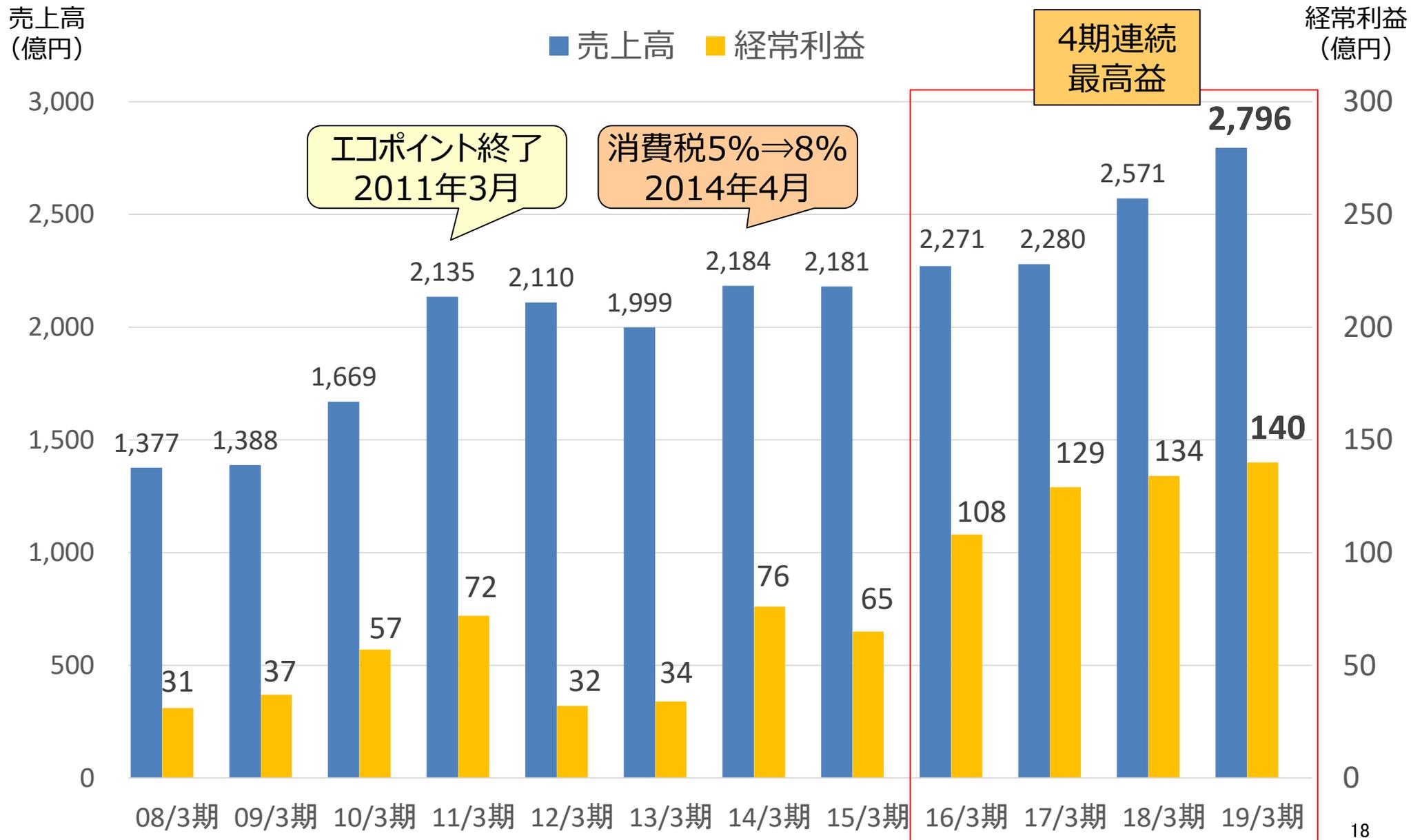
旧ノジマ (ITX・ニフティ連結を除く) 2019年3月期 決算実績

(単位:百万円)

	18/3期		19/3期	
	実績	前年比 (%)	実績	前年比 (%)
売上高	257,197	112.8	279,699	108.7
売上総利益	67,668	107.9	77,608	114.7
売上総利益率	26.3%	▲1.2pt	27.7%	+1.4pt
販管費	55,709	109.1	65,440	117.5
営業利益	11,958	102.8	12,168	101.8
経常利益	13,402	103.8	14,055	104.9

※ニフティ株の子会社であったシグニ株は、2018年4月よりノジマの100%子会社としているため、19/3期よりニフティ連結から除外し、旧ノジマに含めて表記しております。

旧ノジマ (ITX・ニフティ連結を除く) 売上高・経常利益推移



日本政策投資銀行 DBJ健康経営格付 最高ランクの格付獲得

家電専門店 業界初

2019.4.25 お知らせ

シェア 0 いいね! 0 ツイート BIブックマーク 0

家電専門店業界初!! 「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」の最高ランク格付「Aランク」を取得

株式会社ノジマ（神奈川県横浜市、代表執行役社長・野島廣司、URL：<https://www.nojima.co.jp/>、以下「ノジマ」）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺 一、以下「DBJ」という。）より、家電専門店業界では初めて「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）の最高ランク「Aランク」を取得しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、神奈川県を中心に店舗を展開する家電専門店運営事業を展開し、性別や年齢、雇用形態等に関わらず、従業員一人一人の成長により事業を発展させていくことを目指しております。従業員の心身の健康は、その成長のための礎と考え、従業員の健康の維持、増進に取り組み、日々改善に努めております。

今回の格付けでは、以下の点を高く評価いただきました。

1. 安全衛生委員会ですべての協賛を行い、定量的なリスクアセスメントと独自の分析等を通じて、従業員の安全と健康に配慮した労働環境の整備に努めている点
2. 社長をトップとした部門横断的な健康推進委員会を設置し、心身と働きがいにに関する多様なデータ分析に加え、ストレスチェックの結果と業績等のクロス分析を行い、自社の健康課題を踏まえた施策を実施している点
3. 健診項目にがん検診を追加して会社負担で実施していることや、「禁煙キャンペーン」として、禁煙目標を達成した部署・店舗には懇談会費等を付与するといった生活習慣改善の施策を推進している点

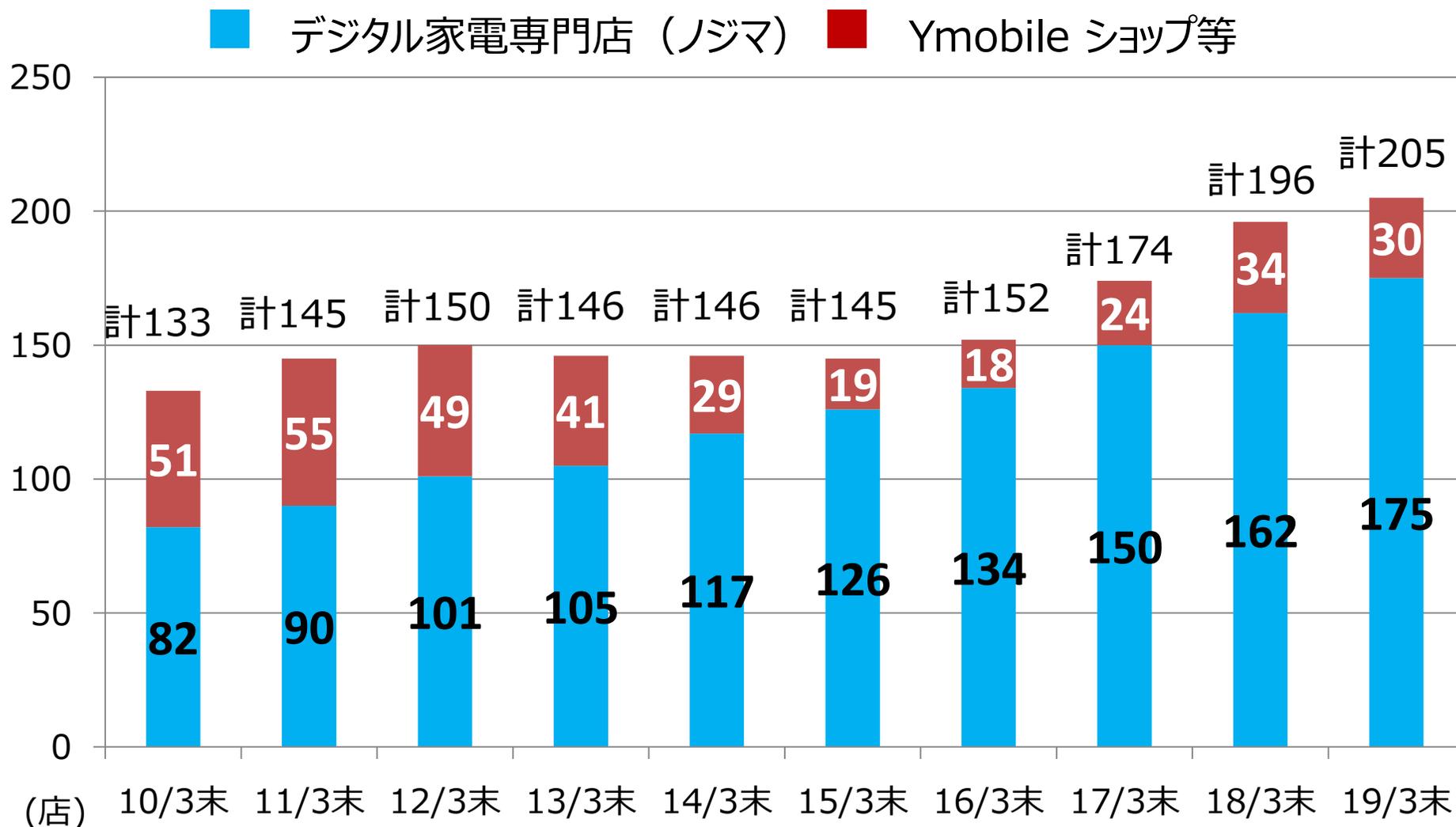
（2019年4月25日付 弊社リリースより）

2019年3月期 出退店・改装実績

	デジタル家電専門店 運営事業	キャリアショップ 運営事業
新店	19	30
閉店	6	47
純増	13	▲17
改装	25	72

※上記店舗数は、直営店・FC店合わせて表記しております。出退店ともにグループ内直営化は含めておりません。
 ※デジタル家電専門店運営事業の出退店数にはYmobileショップ等の1店舗の出店、4店舗の閉店は含めておりません。

デジタル家電専門店運営事業 店舗数推移



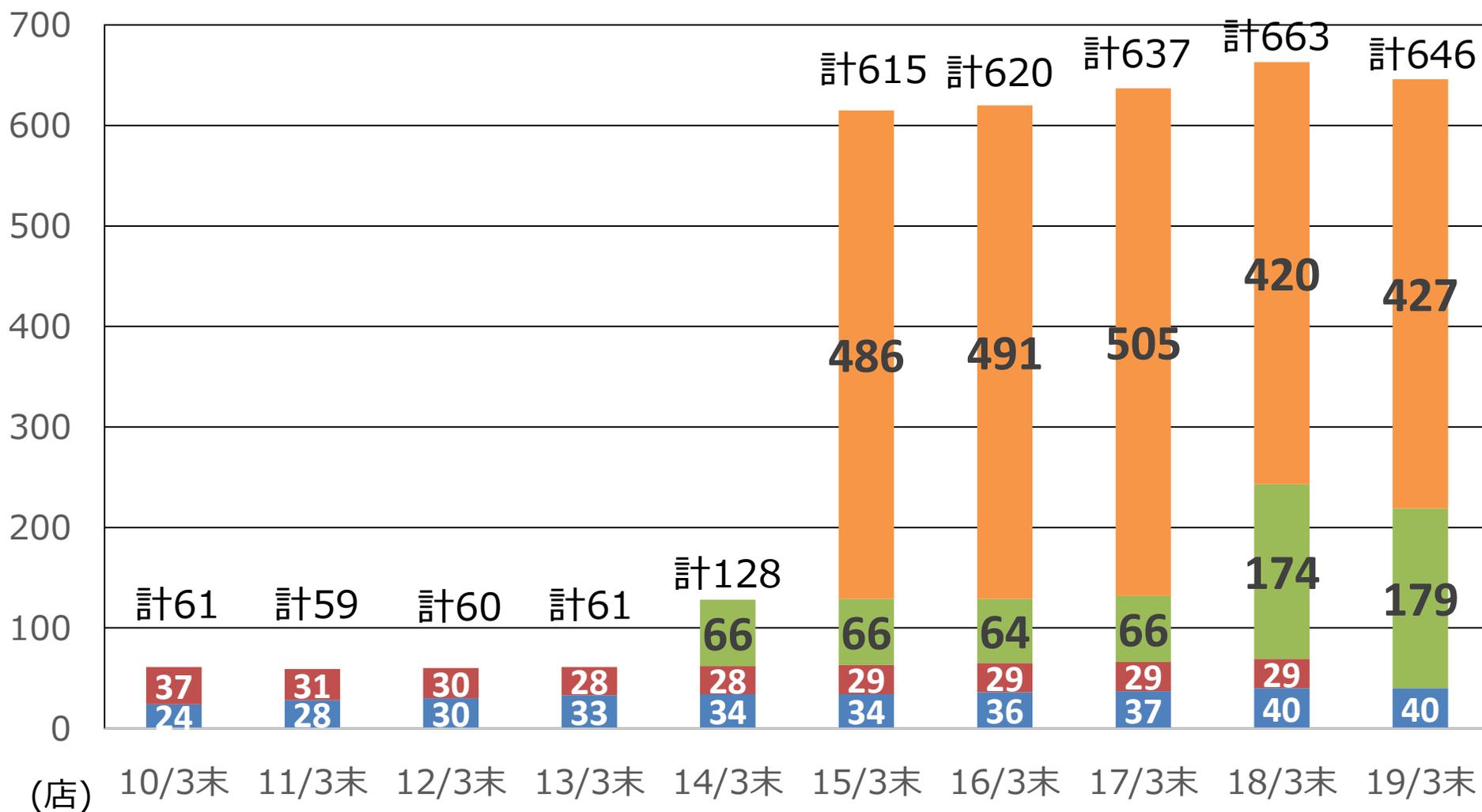
※高級オーディオ専門店「audio square」は除く。

※海外子会社の運営する直営店合計77店舗は含めておりません。

※Ymobileショップ等：16/3末は18店舗の内3店舗、17/3末は24店舗の内16店舗、18/3末は34店舗の内28店舗、19/3末は30店舗の内24店舗がYmobileショップです。

キャリアショップ運営事業 店舗数推移

■ ノジマ ■ 西日本 ■ アップビート ■ ITX



※2017年7月1日より、ITXからアップビートへ、ソフトバンクショップ等を100店舗移管しております。
 ※2018年4月1日付で、西日本モバイルはITXへ吸収合併しております。

ITX 2019年3月期 決算実績

(単位:百万円)

	18/3期		19/3期	
	実績	前年比 (%)	実績	前年比 (%)
売上高	187,707	92.0	183,019	97.5
売上総利益	34,182	95.7	35,512	103.9
売上総利益率	18.2%	+0.7pt	19.4%	+1.2pt
販管費	30,008	93.0	30,913	103.0
営業利益	4,174	120.7	4,599	110.2
経常利益	3,586	139.6	4,229	117.9

※2017年7月1日付でITXのソフトバンク事業をアップビートへ移管している為、
18/3期の実績には、ソフトバンク事業の実績を3ヶ月間のみ計上しております。

ニフティ連結 2019年3月期 決算実績

(単位:百万円)

	18/3期		19/3期	
	実績	前年比 (%)	実績	前年比 (%)
売上高	50,036	95.5	50,338	100.6
売上総利益	14,369	108.2	15,599	108.6
売上総利益率	28.7%	+3.4pt	31.0%	+2.3pt
販管費	11,103	94.7	10,716	96.5
営業利益	3,266	208.7	4,882	149.5
経常利益	3,293	225.0	5,200	157.9

※ニフティ株買収関連ののれん償却費等の2,439百万円を、ノジマ連結の際に計上する為含めておりません。

※ニフティ株の子会社であったシグニ(株)は、18/3期・19/3期ともにニフティ連結から除外しております。

Ⅲ. 2020年3月期 取組み



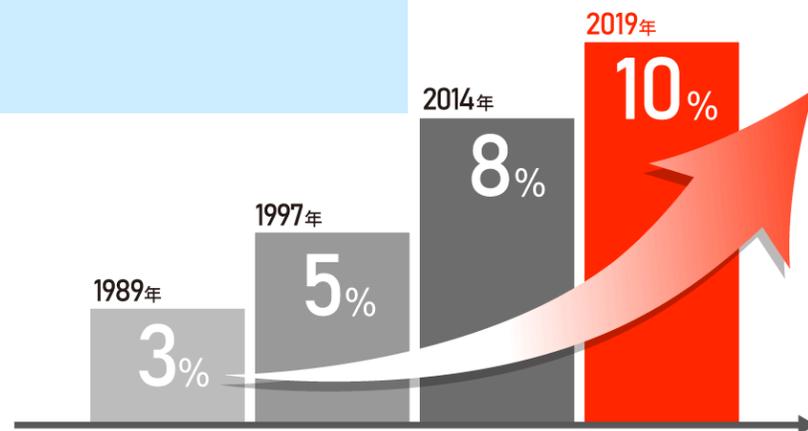
2020年3月期 マーケット環境

2019年6月～(予定)

端末料金と通信料金の
完全分離

2019年10月～(予定)

楽天モバイルのMNO参入
消費増税8%→10%



2020年3月期 取組み

- ① ノジマグループの更なる成長
- ② ITXの質向上で変化への対応
- ③ ニフティとのシナジー

更なる成長に向けて

■他社を圧倒する採用数

【新卒採用実績数】

2016年4月 613名

2017年4月 713名

2018年4月 837名

2019年4月 952名

2020年4月 1,000名（予定）



お客様のニーズに合った
コンサルティングセールスのできる人材の強化

市場の変化への対応

■2019年10月1日 消費税増税(予定)

お客様との接客時間
確保のための準備



クレジット決済の効率化



接客用端末 (BYOD)

■ COURTS Asia Limited 業績トレンド

(単位:百万SGD)

	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期
売上高	830.3	758.5	751.9	740.5	713.1	680.0
税引前利益	38.0	21.9	11.9	31.7	11.0	2.0
税引後利益	28.3	17.4	6.8	23.7	8.1	▲12.9
EBITDA	68.6	56.9	48.4	62.7	41.0	28.7

※14/3期から18/3期の実績は、COURTS Asia Limited のアニュアルレポートより転記しております。

海外展開

- Nojima (Cambodia) Co., Ltd. <人員体制の強化>
- ・ノジマ従業員から
優秀な人材を出向
⇒2018年3月期下期より
黒字化



2018年5月
2号店OPEN



②ITX

過去5年間の業績トレンド(通期)

(単位:百万円)

	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期
売上高	246,331	227,719	203,996	187,707	183,019
売上総利益	39,155	38,068	35,715	34,182	35,512
販管費	33,710	33,119	32,256	30,008	30,913
営業利益	5,445	4,949	3,458	4,174	4,599
経常利益	5,014	3,993	2,569	3,586	4,229

※2017年7月1日付でITXのソフトバンク事業をアップビートへ移管している為、
18/3期の実績には、ソフトバンク事業の実績を3ヶ月間のみ計上しております。

2018年3月期

- ・みなとみらい本社へ本部機能を統合
- ・ノジマ社員をITXへ出向

業務
統合

2019年3月期

- ・部署統合によるノウハウの共有
- ・営業に対する意識改革

意識
統合

2020年3月期
取組み

全員経営理念をもった
従業員による変化への対応

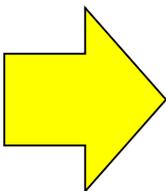
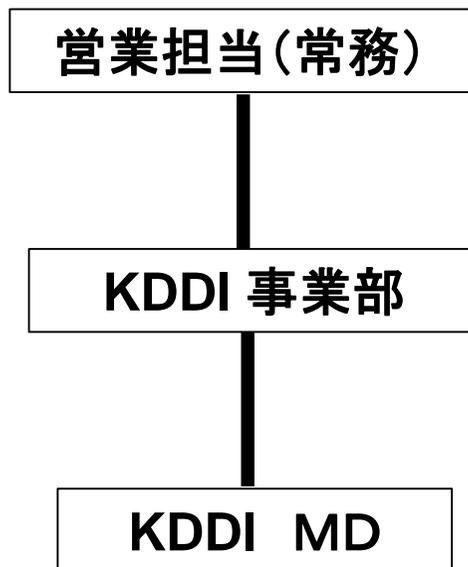
意識統合

docomo事業は進んだが、
KDDI事業に課題

KDDI事業組織変更

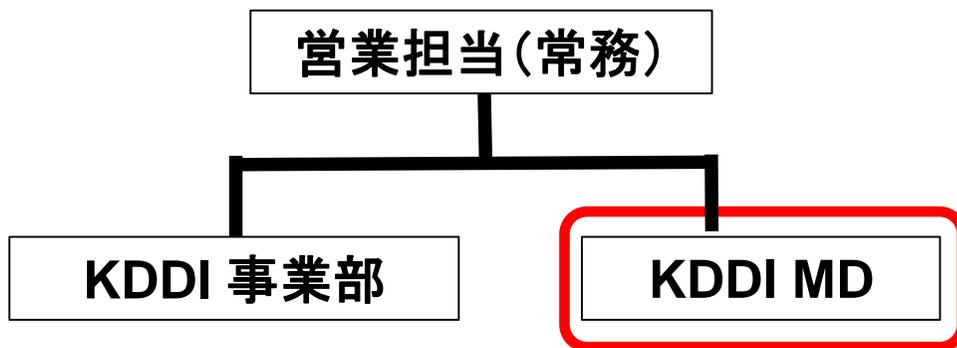
2019.2月まで

旧



2019.2月以降

新

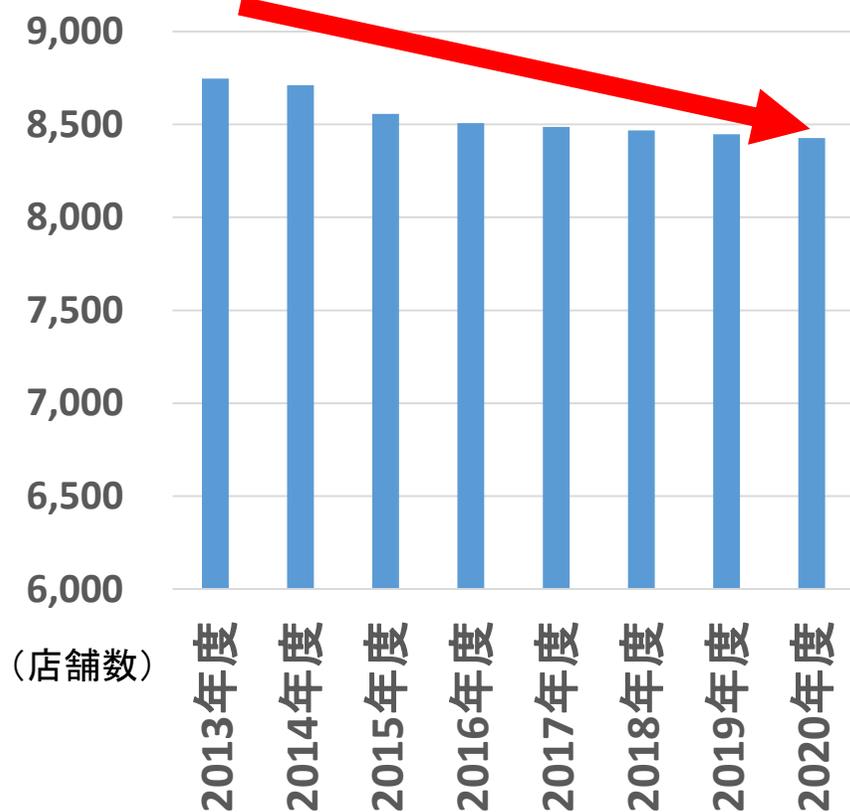


■ITX 新卒採用人数の推移

入社時期	入社人数
2015年4月	57名
2016年4月	116名
2017年4月	162名
2018年4月	263名
2019年4月	370名
2020年4月	500名(予定)

変化に対応できる人材の採用・教育

市場のキャリアショップの
店舗数は減少予測



既存店舗の
よりよい移転先を探す
2020年3月期(通期)
キャリアショップ目標
移転20店舗

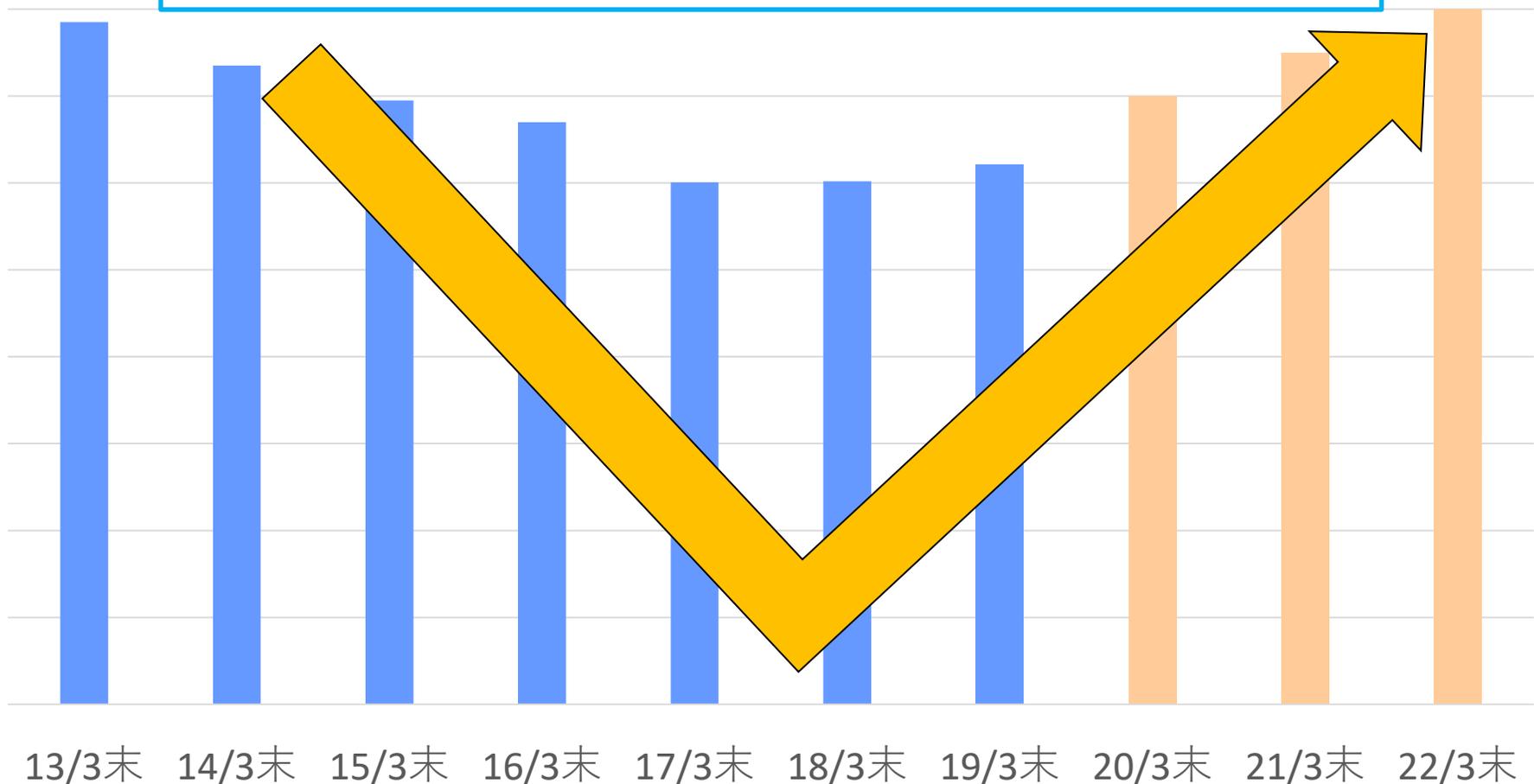
出典:シードプランニング2015年版
携帯電話販売代理店・全国・地域別流通の現状及び将来動向

③ニフティ

会員数のV字回復へ

■ISP事業 会員数

2019年3月期: 累計11か月純増



③ニフティ

グループのシナジー

Nojima

IoT商品の開発

店頭での
プロバイダご案内



@nifty 

ITX

③ニフティ

WEB事業分社化

@nifty 

ISP事業部

WEB事業部

2018年4月～



ニフティライフスタイル

ニフティ不動産 

ニフティ求人 

ニフティ温泉 

2018年10月～



NIFTY NeXus

@nifty ニュース

Life media

DFO®

WEB事業のデジタルマーケティングノウハウを
店舗来店促進に活用

IV. 2020年3月期 業績予想



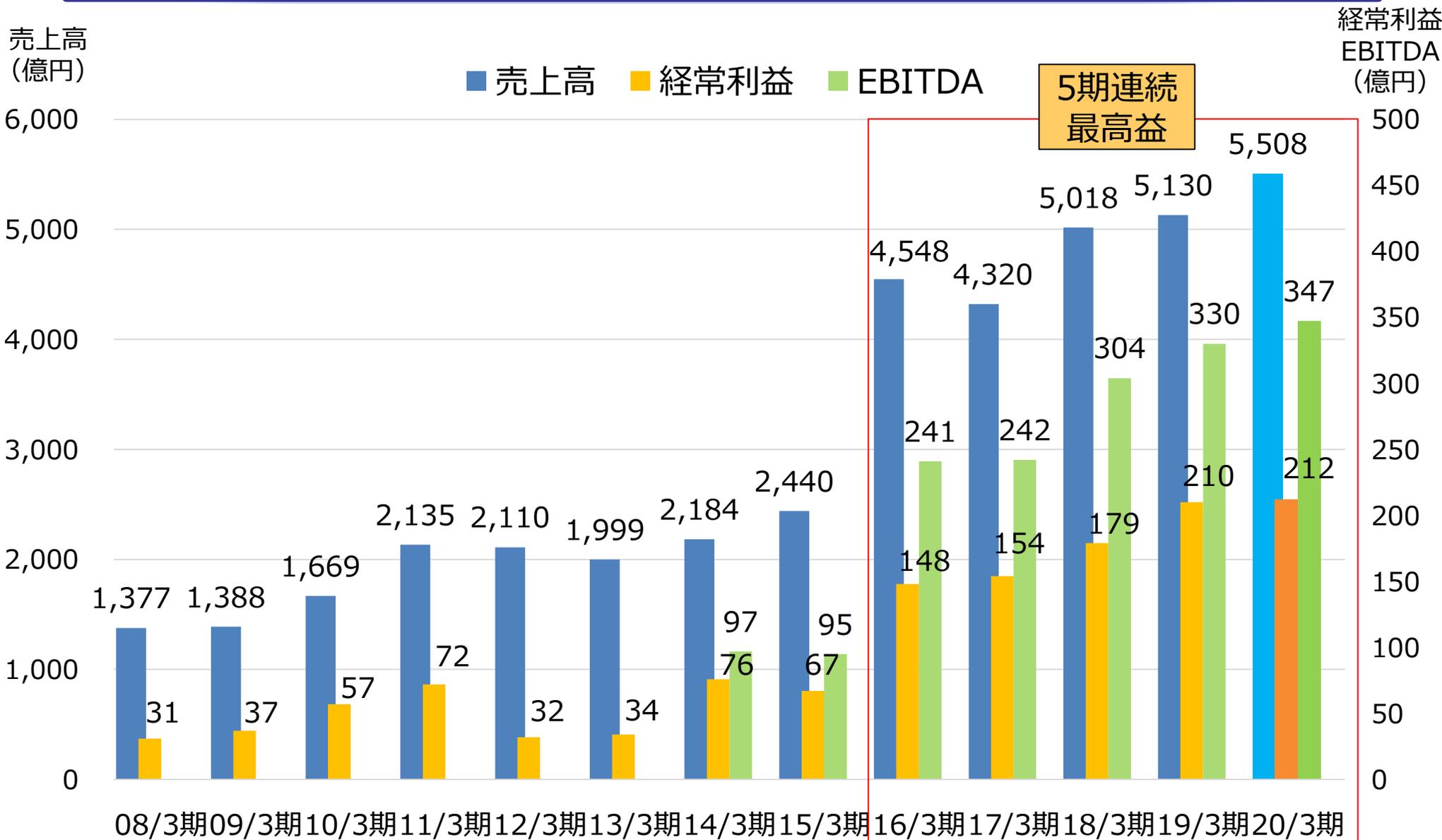
ノジマ連結 2020年3月期 業績予想

(単位:百万円)

	18/3期	19/3期		20/3期	
	実績	実績	対前年比 (%)	予想	対前年比 (%)
売上高	501,890	513,057	102.2	550,800	107.4
営業利益	17,044	19,212	112.7	19,500	101.5
経常利益	17,935	21,046	117.3	21,200	100.7
当期純利益	13,634	14,680	107.7	13,600	92.6
EBITDA	30,443	33,095	108.7	34,700	104.8
のれん償却前 当期純利益	21,949	22,347	101.8	22,000	98.4

※在外連結子会社については、IFRS16号適用前の数値で記載しております。

ノジマ連結 売上高・経常利益推移 予想



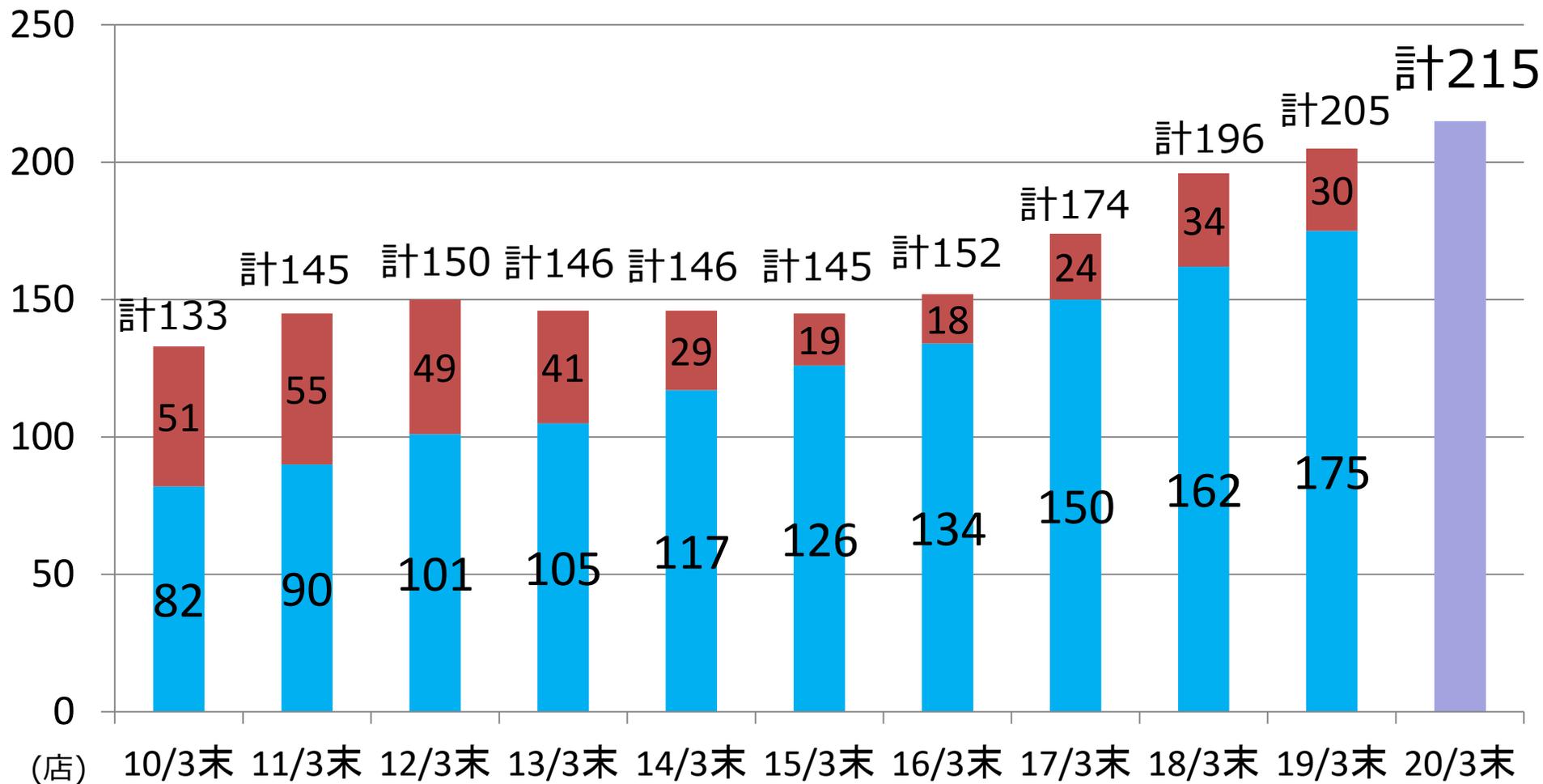
2020年3月期 出退店・改装計画

	デジタル家電専門店 運営事業	キャリアショップ 運営事業
新店	20	14
閉店	10	10
純増	10	4
移転・改装	30	28(うち改装8)

※デジタル家電専門店運営事業の出退店計画数にはYmobileショップは含めておりません。

デジタル家電専門店運営事業 店舗数推移

■ デジタル家電専門店（ノジマ） ■ Ymobile ショップ等

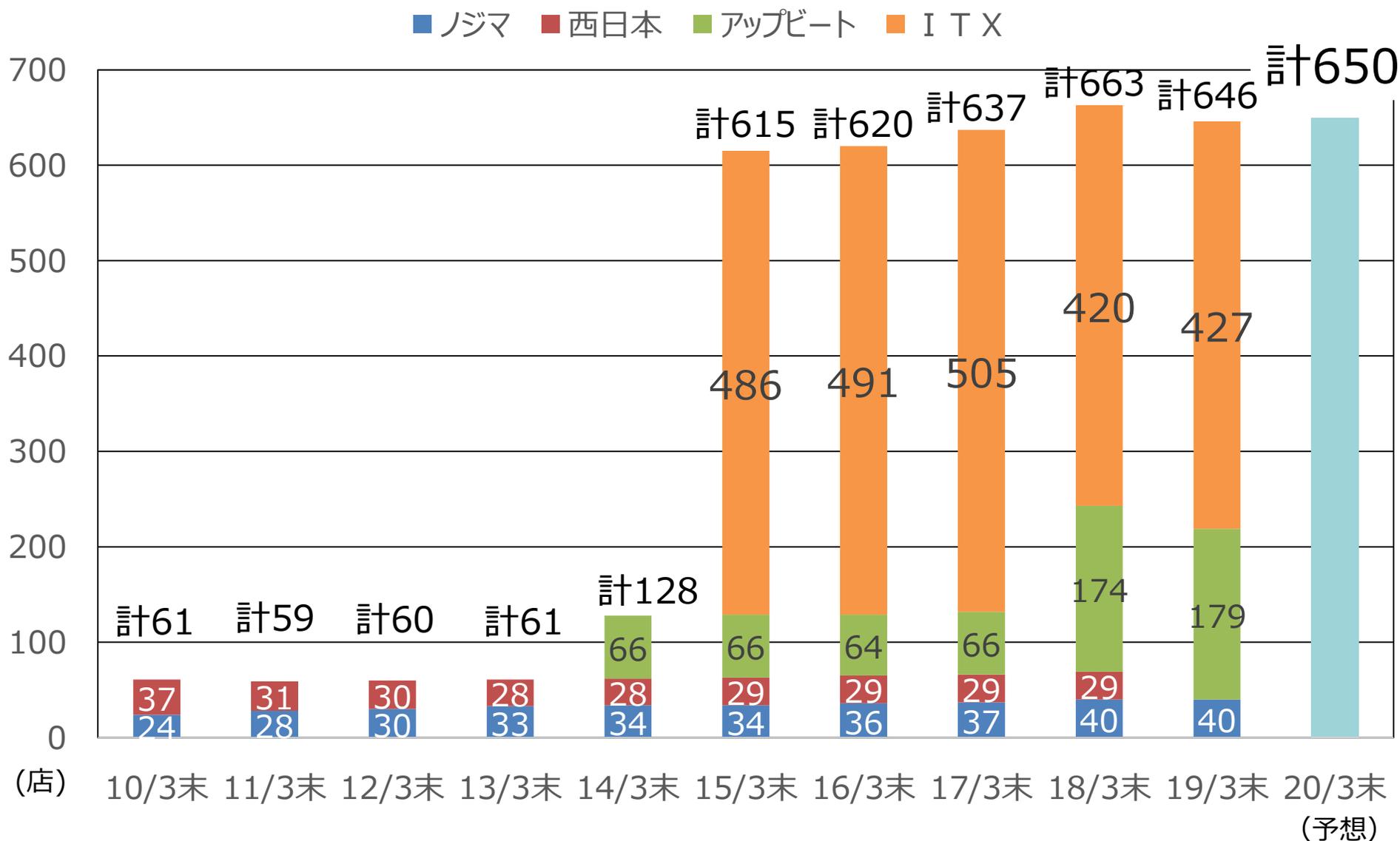


※高級オーディオ専門店「audio square」は除く。

※海外子会社の運営する直営店合計77店舗は含めておりません。

※Y!mobileショップ等：16/3末は18店舗の内3店舗、17/3末は24店舗の内16店舗、18/3末は34店舗の内28店舗、19/3末は30店舗の内24店舗がY!mobileショップです。

キャリアショップ運営事業 店舗数推移

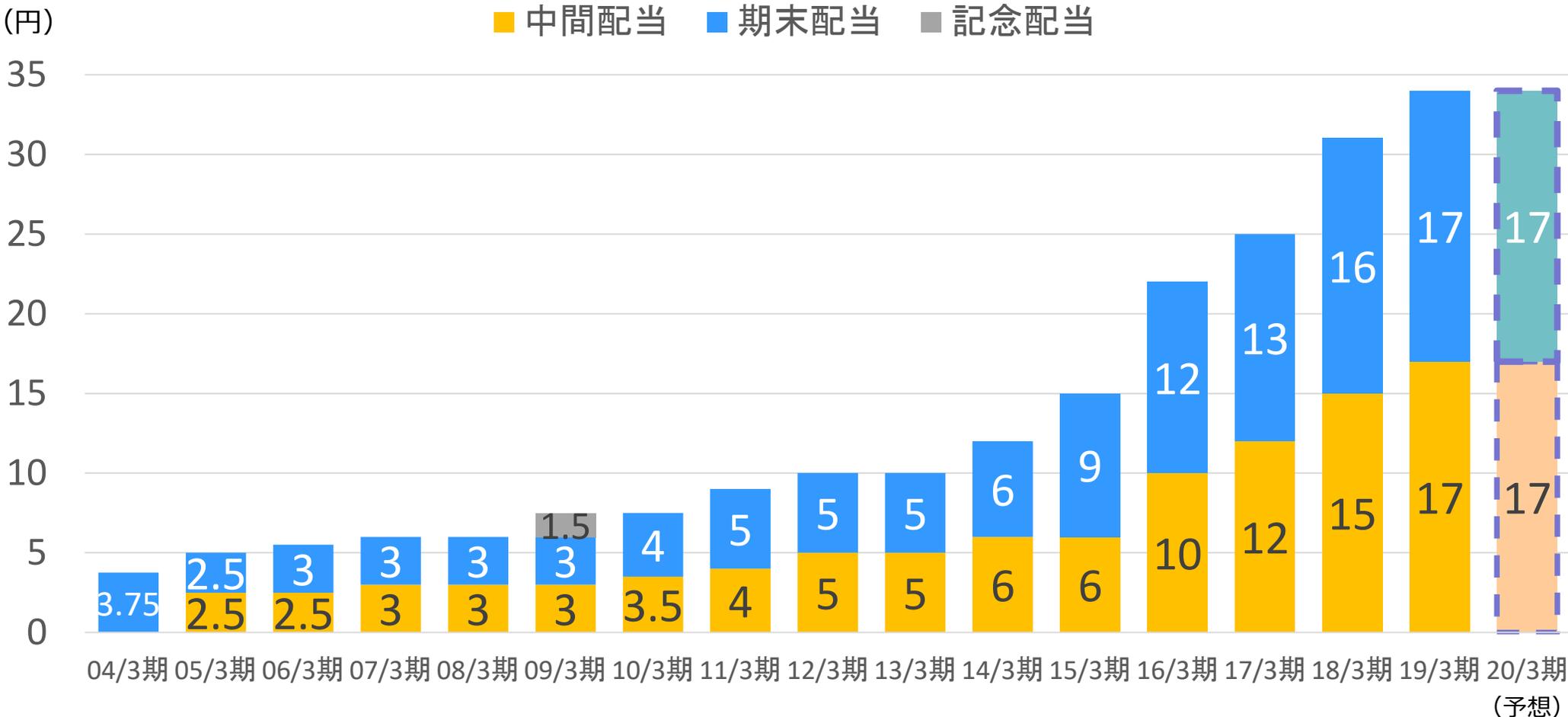


※2017年7月1日より、ITXからアップビートへ、ソフトバンクショップ等を100店舗移管しております。

※2018年4月1日付で、西日本モバイルはITXへ吸収合併しております。

配当金推移

財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保を勘案し、
継続して安定した配当を実施



V. 社会・地域貢献



寄付による社会貢献

1984年から、当期利益の1%または経常利益の0.4%を限度額として当社の出店している地域の自治体に現金及び商品券、省エネ製品、家電などを35年間寄付し続けている。

創業25周年、30周年、40周年、50周年にも寄付

2019年は、**57百万円相当**を寄付予定



スポーツを通じた社会・地域貢献活動

■ ノジマTリーグ

2018年10月開幕！

2018年11月13日タイトルパートナー契約締結



スポーツを通じた社会・地域貢献活動

■ 横浜DeNAベイスターズ

2008年より公式ユニフォームスポンサーとして地元球団を応援

- ノジマ デジタル一番星DAYの開催
- エルソニック(当社プライベートブランドとのコラボ商品の開発



スポーツを通じた社会・地域貢献活動

■ ノジマステラ神奈川相模原



「(株)ノジマステラスポーツクラブ」が運営する女子サッカーチーム
2017年に神奈川県初、なでしこリーグ1部昇格

● 地域イベントへの積極的参加

- ・相模の大風まつり
- ・相模原市民桜まつり
- ・相模川芝ざくらまつり
- ・横山公園人工芝セレモニー



● 地元小学校との交流

- ・サッカー教室の実施
- ・夢授業の実施

● 募金活動

- ・赤い羽根共同募金



スポーツを通じた社会・地域貢献活動

■ ノジマ相模原ライズ

アメリカンフットボールチーム1部(X1)の
ネーミングライツスポンサー



● 地域に根づいた活動

- ・ 小学校への挨拶運動
- ・ 淵野辺駅清掃活動

● 地域イベントへの積極的参加

- ・ 相模の大風まつり



スポーツを通じた社会・地域貢献活動

■ ノジマチャンピオンカップ 箱根シニアプロゴルフトーナメント

Nojima Champion Cup

「シニア層と箱根の街を元気に」という思いから、
火山活動の影響を受けた箱根にて4年連続開催。(箱根カントリー倶楽部)



お問合せ・注意事項

IRに関するお問合せ先

株式会社ノジマ

〒220-6126 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3
クイーンズタワーB 26階

TEL:050-3116-1220

財務経理部

■ 将来見通しに関する注意事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません
- 本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません
- また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予測と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください
- また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保障するものではありません
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません